

令和7年度第2回福井県地域職業能力開発促進協議会 議事概要

日時：令和8年2月18日（水）9：30～11：30

場所：福井春山合同庁舎14階 労働局会議室

議事

1、開会あいさつ 福井労働局諸井職業安定部長あいさつ

2、議題

(1) 最近の雇用失業情勢について

令和7年12月分の雇用失業情勢について、福井労働局訓練課長より説明を行った。

(2) 公的職業訓練の令和7年度の実施状況等について

求職者支援訓練の令和7年度の認定定員、実施定員、受講者数、開講コースの充足率、就職率について労働局訓練課より説明を行った。また、公共職業訓練（施設内・委託）の令和7年度の実施定員、受講者数、開講コースの充足率、就職率について、福井県産業労働部労働政策課と

（独）高齢・障害・求職者支援機構福井支部より、それぞれ説明を行った。別途、労働局訓練課より、ハロートレーニングの広報活動や福井県の労働力人口について（令和7年度第1回福井県地域職業能力開発促進協議会での質問について回答）説明を行った。

(3) 令和8年度福井県地域職業訓練実施計画（案）について

令和7年度第1回福井県地域職業能力開発促進協議会にて協議した、令和8年度地域職業訓練実施計画策定方針を踏まえた、令和8年度福井県地域職業訓練実施計画（案）について、労働局訓練課と福井県産業労働部労働政策課、（独）高齢・障害・求職者支援機構福井支部より、それぞれ説明を行った。

(4) 公的職業訓練効果検証ワーキンググループにおける検証対象分野の選定について

令和8年度検証対象とする訓練分野を介護分野とする事務局案について、労働局訓練課より説明を行った。

3、質疑・意見交換について

各参加者からの主な発言は以下のとおりです。

議長

令和7年度の実施状況等についてご意見・ご質問等ご発言有りましたらお願いします。

構成員

ポリテクセンターさんについて、P16 受講者数と修了者数の説明をお願いしたい。
例えば CAD・NC 技術科の場合 2 コース受講者 7 名に対し修了者 3 名就職者 3 名
というのはどういう状況なのか。

構成員

受講者数は、本年度開講コースの受講人数ですが、就職者数につきましては当年度に就職した人数なので、前年度繰越者も含んでしまうということがございます。CAD・NC 技術科の修了者は前年度の修了者のみとなっており、本年度 6 ヶ月コースは 8 月開講 1 月末修了なので、入所者と修了者のデータにリンクされていない状況です。

構成員

P15 の委託訓練の修了者数について、1 月末現在の 6 年度 258 人と 7 年度 111 人と差がありますが、これはどのくらい開きがあるものですか。

事務局

感覚としては年度末同程度の修了者となってくると思います。

議長

続きまして、P18 の令和 8 年度の実施計画について事務局より説明いただき方針が示されましたがこの策定案についてご質問等ございますか。

それを踏まえまして、P30 に求職者支援訓練の計画案がございましたがこれによろしいでしょうか。説明を伺いたいのが、デジタル分野を減らすというのはどの様なお考えでしょうか

事務局

全国の訓練コースの中で、デジタル訓練 3 割と割合は変わらないのですが、総数が減る為、デジタルコース数も減る現象にあります。

参考資料の中に 30%程度と示されていて福井県は下限設定 2 割としています。

福井県では実践コース 255 人対して 90 人と、3 割程度で設定しています。

議長

何か雇用者側、企業側等々で何かございますか。

構成員

地域の企業にデジタル分野も必要ですが、人手不足分野の実情に合わせた訓練もしていただくと良いかと思えます。

構成員

分からない中での質問ですが、12月の商工会議所の景気調査の中で労働力の不足感を感じている企業が31%程度有る状況で、特に建設業界では50%以上の企業が不足していると意見があり、その中で建設業関連訓練としてCADなどがありましたが、企業ニーズをどう把握し、またその他建設業界向けの訓練があるのか、教えていただきたいです。

それと労働局広報のインスタ再生回数が多く、工夫した点等があれば教えていただきたいです。

構成員

建設業向けの訓練としては、電気設備等があります。電気関係は建設関連業種に就職する方が多く、電気は入所が厳しいところはありますが、建設業を含め基幹的な産業の訓練だと考えております。

事務局

福井県では、建設業界のニーズについて、産業技術専門学院を介して訪問聞き取りしているところで、施設内訓練では、技能講習（小型移動式クレーン・フォークリフト・ガス技術）安全講習取得コース、施工管理士を取れる土木・建築関連コースなどが有ります。

また県での広報について、1月にネットWEB広告を出しました。

事務局

求職者支援訓練では、民間実施の訓練なので施設内訓練とは違い、費用面等で、建設関連訓練は難しい実情が有ります。

インスタグラムでの広報ですが、民間会社と一緒にいき、前編はHWへの求職申込・後編は訓練受講から就職に向けた内容に分け、実際の現場で撮影し流れが分かるように工夫しました。広告設定を、県内の若年者20代から40代のアカウントに付与しており、よく見られている動画に傾斜を掛け流す様にAIが判断しているようです。後編の動画だけよく見られ前編との再生数差が70万回程になっている状況です。

構成員

あまり触れられていませんが、商工会連合会では小規模事業者が多い中で聞かれる人手不足について、今いる人員で業務の効率化など計っていく必要があります、その中で在職者訓練が実績も減っており、P29の来年度の計画が減るのは国の方針なのか、カテゴリーの事も含めて充実を図っていただきたいのでその辺を伺いたい。

構成員

P29の在職者訓練の数字は減っておりますが、実際は本年度同程度行う予定です。

在職者訓練は、全国的に好評で、ここに触れていませんが、物作りではなく今いる人員で生産性向上支援訓練カテゴリーもあり生産管理関係とか外部委託している訓練もありこれらとは別に実施しております。

構成員

在職者訓練は、このカテゴリーの中には含まないのですね。

事務局

福井県は、敦賀産業技術学院では人員減少の関係上数字は減っておりますが、同程度の訓練実施予定です。

構成員

外国人労働者が県内も増えてきていますが、この方たちの訓練を考えていく必要があるのではないかと考えています。

毎年新入者研修を4月に行い本年度始めて外国人の方が3人ほど来られました。主催者側としてついて行けるか心配でしたが、日本語堪能なので問題無いと。実習生ではなく高度人材の方が企業に採用され介護研修受けました。

介護企業は人手不足の折から取り敢えず採用して企業内で研修を受けさせるなどしていますが、もう少し公的に支援するべき時期に来ているのではないかと感じていますがいかがでしょう。

事務局

外国人人材活用は重要になっており、県内にも外国の方は大勢きています。来年度重点的に、医療・介護・保育分野の人材確保をやろうとしているところです。訓練も積極的に活用して頂きたいと思います。

議長

私の周りにも外国人学生は多く国費で来ている学生は別として、日本国内で就職希望しています。その学生は言葉も理解できるので訓練も受けられると思いますが、そうでない外国人の方はどうするのかと今感じました。

事務局

公共職業訓練いわゆるポリテクセンター・県の訓練校には、外国人訓練を受ける方はほとんど無く、ポリテク大学校には一部留学生もおられると聞いております。

一般の公共訓練では、今現在受け入れ体制が全部出来ているわけでは無いので、引き続き整えていきたいと思えます。

構成員

日本企業に就職したがっている留学生が沢山いると聞いていまして、県の外国人サポートセンターも就職斡旋に頑張っているのですが、企業側のハードルや習慣問題もありそのあたりを友好的にできれば良いと思えます。

議長

法的に出来なくても、国に完璧な物を求めても難しいので、福井独自のやり方でしていくしかなく、今後も情報交換していけたらと思えます。

構成員

職業訓練中の企業とのコンタクトとか、HW 斡旋が有るので就職率の数値が高くなっていると理解して良いか。

構成員

訓練開始時から就職までのスケジュールを決め、1ヶ月時からキャリアコンサルトを行い、就職相談をうけ、訓練後半から合同企業説明会等により斡旋し、訓練終了までの就職を目指しています。

構成員

P30の令和8年度実施予定案はこれで良いと思えますが計画数に対し認定数が下がっていくと、今後数値が乖離していくと懸念されますが、今後実績を踏まえ計画に加味していくと良いかと感じました。

構成員

求人倍率のデータですが求職者数は、職業安定所に来所した人の数値か、それとも県労働者人口から働いている人の数を差し引きしたものか。本当の求職者数を知りたい。

理由は求職者の中に働く気が無い無職の人が多いと感じており、当社でも就職斡旋してもなかなか結びつかないため、本当の求職者数を知りたい。

事務局

雇用失業情勢で説明しました有効求人倍率は、HW で求職登録した人数です。前回ご質問いただきました労働力人口につきまして、P10 の総務省からの労働力調査になりこちらは、HW 関係なく完全失業者数となってくるかと思えます。現在全国的に HW 離れが課題になっており、特に若年者の方が民間の職業紹介を利用される方が多くこちらの有効求人倍率には反映されていません。職業訓練を受講するには HW に登録する必要があるため、受講料無料の公共職業訓練を広く認知していただく必要があると感じています。

議長

令和 8 年度の計画についてご意見いただきましたが、もう一つの議題の効果検証ワーキンググループにつきまして、次年度以降は介護分野について効果検証していきたいとのことについて何かご意見ございますか。

特にないようであれば、

- ・ 令和 8 年度福井県地域職業訓練実施計画（案）
- ・ 公共職業訓練効果検証ワーキンググループにおける検証分野を介護分野とすることについてご承認頂きたいと思えます。ご承認頂ける方は挙手をお願い致します。

全員：挙手

4、結論

令和 8 年度福井県地域職業訓練実施計画（案）及び令和 8 年度に福井県公的職業訓練効果検証ワーキンググループで検証対象とする訓練分野を介護分野とする事務局案は了承され、各構成員からの意見等を参考に、令和 8 年度に実施していくこととなった。

5、閉会あいさつ

福井県産業労働部労働政策課 嶋川総括主任あいさつ